

MIZUHO

瀬木学園だより

学校法人 瀬木学園

愛知みずほ大学・大学院

愛知みずほ大学短期大学部

愛知みずほ大学瑞穂高等学校



Vol.22

「きらり☆MIZUHO」	1・2
「とっておき MIZUHO」	3
「発健(見)MIZUHO」	4
「INFO MIZUHO」	5
「EVENT MIZUHO」	5
「きらり☆MIZUHO」	5
「瑞想録」	5

この夏のインターハイで、高等学校の卓球部が女子シングルスで秋山^{きら}星さんが過去最高の第3位に入賞するなど、快進撃を披露。その詳細と学園のとっておきの話題をご紹介します。





きらり☆
MIZUHO

全国高校総体(インターハイ) 女子卓球競技



“瑞穂 INNOVATION!” ～勝利を呼び込む合言葉～



秋山 星

シングルス
第3位

「瑞穂Innovation!」試合会場に響くチームの合言葉が快進撃を呼び込んでくれました。7月29日(土)から8月2日(水)まで郡山市の総合体育館で開催された平成29年度全国高等学校総合体育大会、第86回全国高等学校卓球選手権大会のシングルスで、愛知みずほ大学瑞穂高等学校3年、秋山星さんがインターハイ最高の成績となる第3位に輝きました。また、団体の学校対抗でも平成25年度以来3度目の第3位に入りました。さらに、シングルスで野村萌さんが第5位、ダブルスで秋山・野村ペアと板花・大島ペアがともに第5位に入りました。



野村 萌

シングルス
第5位



板花美和・大島菜々

ダブルス
第5位



秋山 星・野村 萌



女子学校対抗 第3位

(平成24年度と25年度に次ぎ3度目)

2回戦

瑞穂 3 - 0 明秀学園 (茨城)

3回戦

瑞穂 3 - 1 木更津総合 (千葉)

準々決勝

瑞穂 3 - 0 希望が丘 (福岡)

準決勝

瑞穂 0 - 3 明德義塾 (高知)



試合結果(学校対抗)&個人成績(シングルス)

女子シングルス

第3位

秋山 星

(3年 東京都 足立区立第十一中学出身)

第5位

野村 萌

(2年 刈谷市立刈谷南中学出身)

ベスト32

竹田 彩乃

(3年 名古屋市立南天白中学出身)

ベスト32

大島 菜々

(2年 津島市立神守中学出身)

女子ダブルス

第5位

秋山 星・野村 萌

第5位

板花 美和

(2年 長野県 鎌田中学出身)

大島 菜々

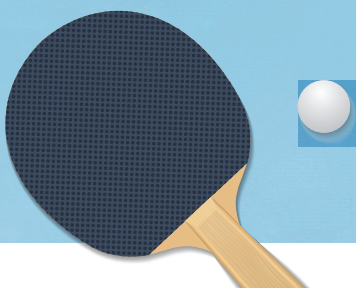
ベスト32

竹田 彩乃

廣岡 瑞樹

(2年 千葉県 千城台南中学出身)

※個人成績はベスト32以上を紹介





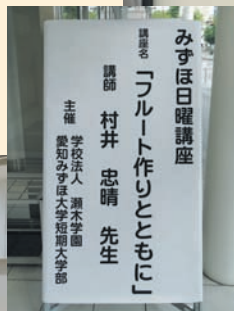
とっておき
MIZUHO

日曜日は“みずほ”に行こう！ みずほ「日曜講座」

「知らなかったことを知る喜び。いくつになっても学ぶことは楽しい。」をキャッチフレーズに掲げ、社会人を対象とした短期大学の教養講座「みずほ『日曜講座』」が、6月から始まりました。講座名で明らかなように、開催日は日曜日。6月から11月までの計7回の予定で開催されます。すでに6回までの講座が開かれてきましたが、毎回、会場の席が埋まるほどの盛況。募集定員の50名を超える申し込みがある回もありました。内容も講師もバラエティーに富み、様々な「知」に出会うことができるため、参加者の中には、すべての講座に参加されている方もいます。短期大学部では、これまで社会人対象の講座やイベントを数多く行ってきましたが、それらは、学内の教員が講師を務め、各専門分野に関する内容が中心でした。今回の講座では、外部から講師をお招きして、多分野にわたる様々な「知」に出会うことができます。見識だけでなく、個性も豊かな講師の魅力溢れる講座と、普段の生活では触れることのできない新しい「知」に出合える「みずほ『日曜講座』」、残すは11月19日に行われる回だけですが、お時間があれば、ぜひ、お申込みください。



第5回の様子（講師：村井忠晴氏）



- 第1回 6月25日 「モノ作りの原点」 山本眞輔（彫刻家）
- 第2回 7月9日 「人と車と……車のデザインを通して」 青山尚史（デザイナー）
- 第3回 7月16日 「人とモノと写真家と」 落合高仁（写真家）
- 第4回 8月13日 「共に在ること——やまとことばからの再考」 川井博義（哲学者）
- 第5回 9月10日 「フルート作りとともに」 村井忠晴（フルート職人 演奏家）
- 第6回 10月8日 「人の道……是非子どもたちに」 櫻井孝順（僧侶）
- 第7回 11月19日 「人の生活～建築デザインの観点から」 奥山健二（建築家）

申し込み方法

お申し込みは電話またはEmailで下記のことをお知らせください。なお、定員は50名です。

- ①「みずほ『日曜講座』」第7回のお申し込みであること
- ②お名前 ③連絡先のご住所と電話番号

申し込み先

電話 052-882-1815

Email amjc@aichi-mizuho.jp

担当者 愛知みずほ大学短期大学部 事務局 大場





発健(見)
MIZUHO

「みずほ」特製巻きすし誕生！ インターンシップ先企業とコラボ

「みずほ」発オリジナル巻きすし、「発健(見)」です。愛知みずほ大学・短期大学部の学生と企業とのコラボメニューが誕生しました。回転すし店「魚魚丸」をチェーン展開する株式会社コムラインとのインターンシップを通じて新メニューの開発・販売を行いました。コラボメニューの名称は「インターンさっぱりロール」です。参加者は、大学3年生近藤あゆみさん、短期大学部1年伊良部菜摘さん、竹内真優さんの3名です。

近藤さんたちは、8月上旬に魚魚丸店頭でお客様にアンケート調査を実施しました。結果を分析したところ、素材の味を生かしながら、注文後、5分以内で提供できるメニューが求められていることが



魅力ある商品開発のためのアンケート調査

わかりました。そして、試作品をつくり、緑区の店舗で試験販売したところ、評判が上々だったため、正式に「インターンさっぱりロール」として魚魚丸全23店舗で9月の1か月間限定で販売することが決定しました。

同商品はオクラやキュウリといった具材をシャリで包み、その周りをカツオの切り身やとろろ昆布で巻いたさっぱりした味わいが特徴で、9月とはいっても、まだ暑い日に好まれる味であることと、ネーミングのユニークさもあり、実際に注文されるお客様も少なくなかったそうです。



インターン
さっぱりロール



商品販売に向けてのPOP作成



商品製造

思い描いたとおりにできるかな



伊良部さん

竹内さん

近藤さん



商品販売
注文あるといいな

本学のインターンシップにはカリキュラムと実社会とを結ぶ役割があり、これにより学生は、「社会人としての基礎力」「学ぶことと社会でつながる関係性」を理解します。インターンシップは、学生の「行動を変える」ことで、「社会人基礎力(企業が求める力)」を向上させるプログラムです。

Newspaper



INFO MIZUHO



EVENT MIZUHO

現代幼児教育学科新設認可 (短期大学部)

認可申請中だった短期大学部の新学科「現代幼児教育学科」が、8月29日(火)に、文部科学省により2018年4月の設置が認可されました。これにより、2018年4月入学で保育士・幼稚園教諭を目指す志願者のみなさんには、現在の「生活学科子ども生活専攻」に代わり、「現代幼児教育学科」として募集を行います。新学科設置に向けてご協力いただきました関係者のみなさまには心より御礼申し上げます。

※ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更になる可能性があります。



名古屋市と大学のコラボ企画 (大学)

名古屋市と愛知みずほ大学との連携講座として「健康へのいざない～運動、栄養、心理面からのアプローチ～」と題した全6回の講座が本学で開かれています。期間は10月3日から11月7日までです。内容は、「健康寿命を延ばそう」「体操で転ばぬさきのチョキン」(2回実施)「糖尿病合併症の予防」「アンチエイジングから長寿へ」「心と健康」と健康に関するものです。

※すでに申し込み受け付けは終了しています。



きらり☆ MIZUHO

卓球部以外で、この夏に全国大会に出場した部活動をご紹介します。(高等学校)

水泳部



平成29年度
全国高等学校総合体育大会(南東北総体2017)
水泳競技大会(競泳・飛込)

珠算部



第64回
全国高等学校珠算・電卓競技大会
個人総合競技佳良
(松本紗季さん 1年 豊川市立西部中学出身)

囲碁将棋部



第41回 全国高等学校総合文化祭 第53回 全国高等学校将棋選手権大会

● 瑞 想 録 ●

「いつか」とは思っていたが、高等学校の卓球部が団体だけでなく個人(女子シングルス)でも全国大会の表彰台に上りました。これで念願の優勝も「いつか」ではなく、「きっと」と思えてきました。

設置を申請していた短期大学部の新学科「現代幼児教育学科」が正式に認可されました。これで、前号でご紹介した理想溢れる幼児教育が可能になりました。学園にとってうれしいニュースが聞かれた夏でした。

転寝